

令和2年度 日下地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

日下の地域にケアプラザが開所して19年目を迎えました。この間に少しずつ住民も入れ替わり、子育て世代が少しずつ増えている一方で、高齢化もすすんでおり、独居や高齢者世帯も増えてきています。ケアプラザを活用している住民の中には、子育てが終わったお母様方や、サークルや自主事業を通じてつながりを持った住民のみなさまが、地域活動に積極的に参加するようになってきています。また、そのような地域住民を通じて、更に地域の自主的な活動の創出や見守り・支え合いの意識が芽生えつつあります。

一方、昨年度末から新型コロナウイルスが蔓延しはじめ新年度においても感染拡大防止の取り組みを社会全体で継続して取り組む必要があります。

ケアプラザが「地域の身近な福祉保健活動の拠点」として活動できるように新しい生活スタイルを意識しながら、地域交流・生活支援・地域包括支援センター及び介護保険事業の通所介護・居宅介護支援事業の部門の強みを生かし地域と共に連携して取り組んでいく方針です。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ケア会議の積み重ねから、多職種・企業・商店・関係機関・住民が参加する協議体につなぎ具体的な支援や仕組みづくりを協働で創出していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	社会資源の活用と地域事情を発信するために日下ケアマネ交流会の開催や、地域にある様々な団体を「繋ぐ」交流会を実施する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	既存の統計データ・行政資料・調査結果から作成したアセスメントを更に充実させ、必要に応じて部門別に活用することができる基本情報シートを作成する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	「介護者のつどい」に新たな介護者が参加しやすい環境づくりの検討をすすめていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域に健康づくりと介護予防普及啓発を行っていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和2年度日下地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公設の施設として、住民、地域団体、事業者等に対し公正中立な立場で業務にあたります。特に介護に関する相談においては、相談者の意志を尊重した事業所の選択を心掛け、事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が分かるよう対応します。また、その結果を記録に残します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットに取り組み、また職員全員でその事例を共有することによって大きな事故に結びつかないよう努めます。</li> <li>・個人情報漏えい防止チェックシートを活用し、職員意識を高めるために年度当初に職員研修を実施します。</li> <li>・個人情報に該当する書類を外部に発送する際(FAX、郵便物)は必ず複数体制で作業、確認を行い、漏洩防止に努めます。</li> </ul>
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三職種で担当者会議に積極的に参加します。</li> <li>・評価結果等を確認し継続的に支援します。</li> </ul>	(1)多職種・多機関との連携、協働を図ることにより、利用者へのより良い支援につながるチームを作り、利用者の生活に還元できるよう取り組みます。 (2)研修や勉強会に積極的に参加し、一人ひとりの専門性を高めるとともに、情報収集に努め、相談援助職としての資質の向上を目指します。
利用料金・実費負担		
職員体制	管理者(常勤兼務) : 1名 看護師(常勤兼務) : 1名 主任ケアマネジャー(常勤兼務) : 1名 社会福祉士(常勤兼務) : 1名	管理者(常勤兼務) : 1名 ケアマネージャー(常勤兼務) : 1名 ケアマネージャー(常勤専従) : 3名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)
目標	生活とリハビリの理念の基、寝たきり・閉じこもりを作らない取り組みをします。
実施体制	【実施日数】 週6日 【提供時間】 9:30~16:30 【定員】 42名
利用料金・実費負担	通所介護 1割負担分【1回あたり】 2割負担分【1回あたり】 (要介護1) 691円 1382円 (要介護2) 815円 1631円 (要介護3) 946円 1893円 (要介護4) 1075円 2150円 (要介護5) 1204円 2409円 ●入浴加算 53円【1回】 ●個別機能訓練Ⅰ加算 49円【1回】 ●サービス体制強化加算Ⅰ(イ) 19円【1回】 ●中重度者ケア体制加算 48円【1回】 ●生活機能向上連携加算 107円【1月】 ※生活機能向上連携加算は個別機能訓練Ⅰを利用していない方は、214円【1月】 ※ その他、利用実績に応じて介護職員処遇改善加算(Ⅰ)が付きます。 第1号通所介護相当 1割負担分【1月あたり】 2割負担分【1月あたり】 (要支援1) 1765円 3530円 (要支援2) 3620円 7240円 ●サービス体制強化加算Ⅰ 77円(要支援1)【1月】 ●サービス体制強化加算Ⅰ 154円(要支援2)【1月】 ●生活機能向上連携加算 214円【1月】 ※ その他、利用実績に応じて介護職員処遇改善加算(Ⅰ)が付きます。 <保険外費用> 食事代 1回 750円 送迎費用(ガソリン換算) 1k 110円(エリア外) リハビリパンツL 1枚 140円 リハビリパンツM 1枚 110円 パット 1枚 30円 絆創膏 1枚 10円 滅菌ガーゼ 1枚 30円

職員 体制	・管理者:常勤1名　・生活相談員:常勤6名(介護職員兼務)　・介護職員:常勤6名、非常勤14名 ・看護職員:常勤1名、非常勤3名　・運転職員:非常勤4名　・調理員:非常勤6名
契約 者数 等	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「日下地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,362,834		17,362,834		17,362,834	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
収入合計	21,352,834	0	21,352,834	0	21,352,834	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,720,000	0	10,720,000	0	10,720,000	
本俸	7,870,000		7,870,000		7,870,000	
社会保険料	1,025,000		1,025,000		1,025,000	
手当計	1,529,000		1,529,000		1,529,000	
健康診断費	20,000		20,000		20,000	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	270,000		270,000		270,000	
その他			0		0	
事務費	900,000	0	900,000	0	900,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	
消耗品費	270,000		270,000		270,000	
会議随費			0		0	
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	
通信費	140,000		140,000		140,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	60,000		60,000		60,000	
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料	50,000		50,000		50,000	
手数料			0		0	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
その他	120,000		120,000		120,000	
事業費	1,192,000	0	1,192,000	0	1,192,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,150,000		1,150,000		1,150,000	
その他			0		0	
管理費	6,821,000	0	6,821,000	0	6,821,000	
光熱水費	3,700,000		3,700,000		3,700,000	
清掃費	1,861,000		1,861,000		1,861,000	
機械警備費	370,000		370,000		370,000	
設備保全費	590,000	0	590,000	0	590,000	
空調衛生設備保守	400,000		400,000		400,000	
消防設備保守	60,000		60,000		60,000	
電気設備保守	85,000		85,000		85,000	
害虫駆除清掃保守	45,000		45,000		45,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,245,834	0	1,245,834	0	1,245,834	
事業所税			0		0	
消費税	1,245,834		1,245,834		1,245,834	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,352,834	0	21,352,834	0	21,352,834	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	1,150,000	0	1,150,000	0	1,150,000
自主事業 収支	△ 1,150,000	0	△ 1,150,000	0	9,570,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	20,000	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「日下地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,063,334		24,063,334		24,063,334	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000		5,795,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	30,012,334	0	30,012,334	0	30,012,334	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,540,000	0	25,540,000	0	25,540,000	
本俸	18,125,750		18,125,750		18,125,750	
社会保険料	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
手当計	3,820,000		3,820,000		3,820,000	
健康診断費	15,000		15,000		15,000	
勤労者福祉共済掛金	29,250		29,250		29,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	550,000		550,000		550,000	
その他			0		0	
事務費	430,000	0	430,000	0	430,000	
旅費	40,000		40,000		40,000	
消耗品費	50,000		50,000		50,000	
会議ठी費			0		0	
印刷製本費	25,000		25,000		25,000	
通信費	201,000		201,000		201,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費	12,000		12,000		12,000	
施設賠償責任保険	50,000		50,000		50,000	
職員等研修費	40,000		40,000		40,000	
振込手数料	2,000		2,000		2,000	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
その他			0		0	
事業費	2,029,000	0	2,029,000	0	2,029,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	930,000		930,000		930,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000		315,000	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	1,826,000	0	1,826,000	0	1,826,000	
光熱水費	1,050,000		1,050,000		1,050,000	
清掃費	340,000		340,000		340,000	
機械警備費	9,000		9,000		9,000	
設備保全費	363,000	0	363,000	0	363,000	
空調衛生設備保守	100,000		100,000		100,000	
消防設備保守	18,000		18,000		18,000	
電気設備保守	23,000		23,000		23,000	
害虫駆除清掃保守	12,000		12,000		12,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	210,000		210,000		210,000	
共益費			0		0	
その他	64,000		64,000		64,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	61,334	0	61,334	0	61,334	
事業所税			0		0	
消費税	61,334		61,334		61,334	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,012,334	0	30,012,334	0	30,012,334	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,399,000	0	1,399,000	0	1,399,000	
自主事業 収支	△ 1,399,000	0	△ 1,399,000	0	△ 1,399,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 日下地域ケアプラザ

令和2年4月1日～ 令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,595			5,725		5,725	26,505		26,505	96,285		96,285	8,765		8,765
	その他	0	0	0	0	0	0	150	0	150	1,435	0	1,435	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0		150		150	1,435		1,435		
	<b>収入合計(A)</b>	4,595	0	4,595	5,725	0	5,725	26,655	0	26,655	97,720	0	97,720	8,765	0	8,765
支出	人件費			0			0	22,665		22,665	75,565		75,565			0
	事務費			0			0	1,400		1,400	8,250		8,250			0
	事業費			0			0	720		720	11,175		11,175			0
	管理費			0			0			0	8,065		8,065			0
	その他	6,425		6,425	2,015	0	2,015	560	0	560	2,200	0	2,200	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	6,425		6,425	2,015		2,015			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	560		560	2,200		2,200			0
	<b>支出合計(B)</b>	6,425	0	6,425	2,015	0	2,015	25,345	0	25,345	105,255	0	105,255	0	0	0
	<b>収支 (A) - (B)</b>	<b>-1,830</b>	<b>0</b>	<b>-1,830</b>	<b>3,710</b>	<b>0</b>	<b>3,710</b>	<b>1,310</b>	<b>0</b>	<b>1,310</b>	<b>-7,535</b>	<b>0</b>	<b>-7,535</b>	<b>8,765</b>	<b>0</b>	<b>8,765</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	笹下ハイソ元気はつらつラジオ体操	H29	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	住民の健康づくりや見守り活動などを目的にしたラジオ体操を実施することで近隣との繋がりを強化、孤立防止や防災に役立てる場づくりを支援。元気づくりステーションとして、介護予防に取り組み健康維持増進に努める。	1: 高齢者	2.3	ラジオ体操での健康づくり促進と地域のつながり強化 毎月第1・第3月曜日9:00~		
2	関ふれあいサロン	H29	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	住民主体の会議から提案された居場所づくり、誰でも自由に参加できるサロンを開催することで孤立防止や見守りに繋げ地域が一体となってコミュニティの活性化を図ることを目的とする。	1: 高齢者	2.3	健康麻雀・絵てがみを通して介護予防 毎月第2・第4金曜 13:00~		
3	雀友会	H30	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	徒歩圏内で集える健康麻雀サロンを実施し新たな地域住民の参加でコミュニティの活性化を図り、高齢者の介護予防、健康づくりを目指し見守り・孤立防止にも取り組む。	1: 高齢者	2	健康麻雀を通して介護予防 毎月第2・第4金曜 13:00~		
4	日下珈琲サロン 和楽	H30	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	徒歩圏内にある自治会館を地域の情報があつまる拠点として珈琲サロンを展開、住民の交流を通して孤立防止や防災に役立て高齢者の活躍や生きがいづくりの場とする。	1: 高齢者	2.3.5	自由に入出入りできる新たな交流の場珈琲サロンを開催 毎月第1・第3月曜日14:00~		
5	グリーンタウンカフェ	R1	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	徒歩圏内の自治会館を拠点にして孤立防止や防災の取組に繋いでいく。会館開放することで新たな人との出会い・集いが住民同士の仲間づくりや地域の情報交換の場となり発展・活性化・高齢者の活躍の場としていく。	1: 高齢者	2.3.5	自由に入出入りできる新たな交流の場カフェサロンを開催 毎月第4木曜日13:30~16:30		
6	雑色あつまるカフェ	R1	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	徒歩圏内の町内会館を拠点にして孤立防止や防災の取組に繋いでいく。会館開放することで新たな人との出会い・集いが住民同士の仲間づくりや地域の情報交換の場となり発展・活性化・高齢者の活躍の場としていく。	1: 高齢者	2.3.5	自由に入出入りできる新たな交流の場カフェサロンを開催 毎月第2木曜日13:30~16:30		
7	日下チエッカーズ	H27	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	平成27年に団塊世代の男性を対象とした講座「男の備学 防災編」が自主化、男性の仲間作りと地域とのつながり作りを進める。地域の新たな担い手と捉え地域活動の後方支援をしていく。	1: 高齢者	5	防災の勉強会や防災啓発活動やボランティア活動に積極的に参加し地域でのネットワークづくりを努める 第2・第4土曜日9:30~		
8	日下知っとこモノづくり 災害に役立つ「子どもモノづくり教室」	H30	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	男性グループ日下チエッカーズが、子供のモノづくりを通して防災の大切さを伝えていく。講師を務める団塊世代の活躍の場を提供する。	4: 子ども・青少年	1.4	地域の子どもを対象に防災啓発を後方支援、ランタン付きラジオ・万華鏡・災害時に工夫したいポリ袋クッキング 小学生3年以上を対象に8月11日に開催		
9	あいさつ推進運動	H29	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域で積極的に挨拶が交わされるまちづくりを支援、高齢者・障がい者・子どもの見守りの輪を広げ防災や防犯に役立てることを目指している。地域の企業と協働で新年生にあいさつ給食袋を配布、あいさつ運動啓発のために川柳大会も実施する。	5: 地域	5			
10	第4回日下健康フェスタ	H28	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	地域薬局・薬品会社・区・保健活動推進員と連携、介護予防の重点的な取組のなかで継続的にからだ測定を実施することで地域の健康づくりを促進する。	1: 高齢者	5	3月に開催 血管年齢とストレス測定 体脂肪・筋肉量・水分量測定		
11	ひした健康麻雀交流実行委員会	R1	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	自主団体の健康麻雀クラブから地域に広がった9つの健康麻雀サロンのチーム戦を開催し新たな住民が集って交流を深める機会とする。高齢者の介護予防、健康づくりを目指し見守り・孤立防止の取組とする。	1: 高齢者	5	6月・12月 年2回開催		
12	大人の未来設計塾共催 ~ずっと住み慣れた地域で暮らすために~	H30	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	住み慣れた地域で自分らしく人生の最後まで暮らし続けられるよう、元気に時に自身の古い支度の対策を選択し情報整理することで地域包括ケアのありかたを地域住民と共に考える機会とする。	1: 高齢者	5	3月年1回		
13	日下キャラバンメイト交流会	R1	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	地域の見守り支えあいの重点的な取組として、キャラバンメイトと定期的な連絡会を開催し、スキルアップ研修や講座内容の検討、地域にある活動団体に働きかけ連携協力し、認知症サポーター養成の普及啓発に努める。	1: 高齢者	5	四半期ごと年4回		
14	介護者の集い	H24~	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	在宅で要介護状態にある家族を介護している介護者が、日頃の介護について悩んでいる事、体験談等を話し共有できる場とする。また、日々の介護のヒントや情報を得られ介護者の精神的支援の場となる事、虐待防止になる事を目的とする。	5: 地域	2	介護者同士の交流会、介護者が知りたい内容に合わせて講座を開催。		
15	ふれあい広場	H20~	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザへの来所が困難な地域の集会場出張相談窓口の役割を担う。	1: 高齢者	2	毎月一回 総合相談の受付、介護予防の普及啓発を実施		
17	ご近所茶話会	平成14年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	主に独居、虚弱高齢者を対象にした、地域での仲間作り、介護予防、閉じこもり予防を目標とした交流の場を提供するサロン	1: 高齢者		毎月第4金曜日の午後5時に実施 作り物やお菓子作り、カレーパーティーにクリスマス会を企画、併せて、消費者被害・口腔ケア講座などを実施。		
18	うたのいずみ	平成18年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	歌を通しての高齢者の仲間作り、介護予防、地域との交流	1: 高齢者		講師のピアノ伴奏に合わせて、唱歌、童謡、懐かしの歌などを参加者で声を合わせて歌う。		
19	やさしいパン教室	平成18年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	パン作りを通して世代間の交流を深める。	5: 地域		地域のお住いの方に、家で簡単に作れる、基本のパンを教えていただく。年に1回実施		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
20	おひさまクラブ	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	母親の孤立を防ぎ、地域での仲間作りや、交流を進める。笹下南保育園の保育士や、ボランティアが母親の相談に乗り、母親の育児不安を解消する。	3:養育者及び乳幼児		多目的ホールを開放し、親子が自由に遊んだり、母親同士でおしゃべりを楽しむ。地域の主任児童委員や子ども会役員、ボランティアなどの先輩ママが気軽に相談にものってもらえるように入ってもらう。年数は笹下南保育園の保育士さんにも参加してもらおう。最後にボランティアによるお楽しみ(手遊び、絵本など)を用意する。		
21	おひさま文庫おはなし会	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児や子ども、保護者に絵本の楽しさを知ってもらい楽しんでもらう。昔話や童謡わらべうたなどを通して日本文化を伝承する。	3:養育者及び乳幼児		毎月第2火曜日に絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡などを親子で楽しむ。終わってからも、絵本の紹介やおしゃべりなどの交流の時間をとる。欄		
22	公園で遊びましょう	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	公園という野外での遊びを通して、親子の交流、仲間作りを支援する。室内のサロンに参加しにくい親子や年齢の高い子どもも参加できる。	3:養育者及び乳幼児		笹下中央公園にて、公園遊びのボランティアがサポートしながら、親子で遊ぶ。メンバー構成:主任児童委員、保育ボランティア、ケアプラザ職員		
23	みんなのサロンほかほか	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の学齢期の障がい児の土曜余暇支援事業。学生ボランティアが関わり、同世代との交流を行う。	2:障害児・者		隔月の第4土曜日、午後13:30~		
24	おひさま文庫	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの利用促進と情報コーナーの有効活用。絵本や本に親しんでもらう取り組み。	3:養育者及び乳幼児		情報コーナーに戸塚図書館からの団体貸し出しを受けた絵本、小説、雑誌などを置き、貸出する。子どもがちょっと遊べるコーナーや、来館者が休憩できるスペースを提供。		
25	川の学校	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の中央を流れる笹下川。昔のようなきれいな流れを取り戻し、子どもたちにふるさとの川を残そうと、有志による区民企画運営講座を、「日下地区福祉保健計画」の観点から支援し、事務局として参加。	5:地域		笹下川について歴史や息づく生き物、自然環境などを子どもから高齢者までがいっしょに学び、フィールドワークを通じて交流する。		
26	おもちゃの病院	平成14年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おもちゃを大切に使うことで、子どもたちに物を大切にする気持ちを育てる。男性高齢者によるボランティア活動の支援。	4:子ども・青少年		壊れたおもちゃを、男性ボランティアのおもちゃドクターが、子どもの前で修理する。その場で直らない物は、入院して後日にお渡しする。会場にはプレイコーナーを設け、参加者同士が交流できるよう工夫している。		
27	夏のお話し会	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域での親子の交流、仲間作り。絵本に親しむ機会を作る。	3:養育者及び乳幼児		おはなしグループおひさまによる大型絵本読み聞かせ、パネルシアター、工作。ケアプラザはサブコーディネーターが事業に入る事で参加者との「顔つなぎ」ができ、ケアプラザが開催している自主事業への参加率の向上が望める		
28	つるし雛講習会		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	毎年開催しているつるし雛祭りも地域の中で定着し、若い世代の方がケアプラザを訪れると作ってみたい等の声をきくようになったので、手芸を通して若い世代に地域と繋がるキッカケ作りの場を提供する。	5:地域		6月から第2金曜日13時より15時まで6回シリーズで行う。手芸サークルのメンバーの方に講師を依頼。基本的には今後の展開も視野に入れながら、つるし雛祭りへの出展などを促していく。		
29	1歳児親子学級 ありんクラブ	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	1歳児親子学級を通して育児支援と年齢の子どもの持つ親子との交流と仲間作りを目的とする。また、横の繋がりや地域と繋がるキッカケの機会とし、閉講後に自主サークルの立ち上げを促し、自主化に向けてフォローを行う。	3:養育者及び乳幼児		第1回開講式・オリエンテーション 第2回親子遊びと仲間作り 第3回 1歳児の心とからだ 第4回おしゃべりタイム 第5回和食で子育て(食育) 第6回公園で楽しくあそぼう 第7回おくすりの話 第8回おじいちゃん・おばあちゃんとの交流 第9回閉講式・お楽しみ会		
30	笹下川クリーンアップ	平成22年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域福祉保健計画の一貫として、地域住民が笹下川の清掃に参加することで、地域の問題に気づき活動に参加するきっかけを作る。	5:地域		住民ぐるみでの笹下川の清掃活動 笹下川再生プロジェクトが舵を取っており、ケアプラザは事務局として機能している。近年では若い世代(子育て世代)の流入により、親子連れの参加が目立ってきている		
31	冬のおはなし会	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域での親子の交流、仲間作り。絵本に親しむ機会を作る。	3:養育者及び乳幼児		おはなしグループおひさまによる大型絵本読み聞かせ、パネルシアター、工作		
32	つるし雛祭り	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣はもとより、遠方からも多くの方が見学に訪れており、交流の場所また、デイサービスの利用者も、販売活動などを通して、楽しさや意欲を感じることができる。	5:地域		つるし雛の展示と「つるし雛まつり」を開催し、手作り作品を多くの方々に見ていただくことで、製作者の意欲の向上。また、新たな参加者のつながりづくりやケアプラザを知っていただく機会とする。		
33	たんぼぼ祭り	平成14年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子で遊びながら楽しく参加してもらおう事で、日頃接する事のない地域の人たちとふれあいの場を作り、地域の子どもや地域の住民の皆さんとの交流を深める。	5:地域		自主活動団体の作品展示や福祉施設の方々の出し物を展示。 例年、学童たんぼぼと連携しながら、時代の流れに合わせて若者向けのイベントを開催したりしている。		